平成25年度　Ｃブロック勉強会　アクションプラン

(薬局名)　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年2月12日（木）

◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

手帳を持ってこない、重要性がわかってない、活用されていない

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　手帳の重要性が伝わっていないことが問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |  |
| --- | --- |
| Ｃ３班 | 目標：　保険証のようなお薬手帳（携帯してもらう） |

　　目標にいたる具体的な解決策

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| いつ（実施時期） | 明日から | 誰が（実施主体） | 全薬局が |
| 誰に（働きかけ先） | 患者さん、医療に関係する従事者 |
| どのように（方法） | 1. 検査値なども手帳に貼る、体調変化なども書き込む

※薬だけでなく、他の事も書けるように。※「確認しました」など伝えて薬の手帳を活用してますという事を見せる、アピール1. 他の医療従事者にも手帳の良さを伝える

※例えば小児科で親に活用できる旨を説明。1. 佐賀県のようにＣＭを流す、啓発活動。
2. お薬手帳と保険証など一緒に入れることができるカバーを活用
3. ＯＴＣも記入してもらう（ドラッグストアなど）
 |
| 備考 |  |

 |

◆振り返り

手帳の重要性を再認識し、全患者に持ってきてもらうよう努力する。